

# 身体的拘束最小化のために 実施している取り組みについて

当院では、身体的拘束を行わないことを原則としています。身体的拘束を行うことなく患者様が安全に医療を受けられるように、職員全員が日常的に工夫と努力をしています。

もし、やむを得ず身体的拘束を行わなければならない場合は、身体的拘束がもたらす弊害を深く認識し、患者様やご家族に対し倫理面への適切な配慮を行った上、必要最小限にとどめます。

また、身体的拘束は当該患者様の生命及び身体の保護、代替方法が見出されるまでの期間に限定し、できる限り早期に解除します。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

〈身体的拘束の実施状況〉

## ■全病棟

	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年4月
直近3か月の身体的拘束実施率	0.00%	0.00%	0.01%	0.05%	0.06%

## ■地域包括ケア病棟（南4病棟）

	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年4月
直近3か月の身体的拘束実施率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%